

第3期総合戦略新旧対照表

現 行	改定後
(略) 基本目標2 自分のくらす地域を好きになる 自分が住む地域を見渡し、これまで気づかなかった魅力を再発見することで、今まで以上に自分が住む地域に愛着を感じ、誇りを持てるまち 数値目標 富津市への愛着度（市民アンケート調査） 53.5%（2023年度）⇒55.0%以上（2028年度） (略) 基本的な施策の方向① 自慢できる地域力を高める 住民に地域活動を知ってもらうことで、その重要性に気づき、自ら地域活動に参加しようとする意識を高めていきます。また、地域活動を通じて住民同士が連携することで、誰もが暮らしやすい地域をつくれます。 住民一人ひとりに地域情報などを的確に伝え、地域交流の場に参加できるようになることで、地域のつながりを更に強くします。 災害に対して、市民、地域、民間事業者、行政がそれぞれ主体的に行動し、かつ、連携・協力できる、災害に強いまちをつくれます。 課題：行事や団体の活動など、市の情報を得る機会が少ない。 個人、地域、行政の間で、地域に関する十分な情報共有ができていない。 転入者と地域との関係が希薄であることから、転入者が気軽に地域活動へ参加しにくい地域もある。 地域ぐるみの防災・防犯対策が十分ではない地域もある。 世代間のコミュニケーションや交流が不足している。	(略) 基本目標2 自分のくらす地域を好きになる 自分が住む地域を見渡し、これまで気づかなかった魅力を再発見することで、今まで以上に自分が住む地域に愛着を感じ、誇りを持てるまち 数値目標 富津市への愛着度（市民アンケート調査） 53.5%（2023年度）⇒55.0%以上（2028年度） (略) 基本的な施策の方向① 自慢できる地域力を高める 住民に地域活動を知ってもらうことで、その重要性に気づき、自ら地域活動に参加しようとする意識を高めていきます。また、地域活動を通じて住民同士が連携することで、誰もが暮らしやすい地域をつくれます。 住民一人ひとりに地域情報などを的確に伝え、地域交流の場に参加できるようになることで、地域のつながりを更に強くします。 災害に対して、市民、地域、民間事業者、行政がそれぞれ主体的に行動し、かつ、連携・協力できる、災害に強いまちをつくれます。 課題：行事や団体の活動など、市の情報を得る機会が少ない。 個人、地域、行政の間で、地域に関する十分な情報共有ができていない。 転入者と地域との関係が希薄であることから、転入者が気軽に地域活動へ参加しにくい地域もある。 地域ぐるみの防災・防犯対策が十分ではない地域もある。 世代間のコミュニケーションや交流が不足している。

現 行			改定後		
○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）			○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）		
	施 策	目標値		施 策	目標値
	施策1～6（略）			施策1～6（略）	
	施策7 地域の皆がいつまでも安心して元気に暮らせるための活動支援 及び各種けんしんの充実			施策7 地域の皆がいつまでも安心して元気に暮らせるための活動支援 及び各種けんしんの充実	
行政の取組	<事業> 【介護福祉課】 ・富津市いきいき百歳体操 ・老人クラブ活動事業 ・地域支援事業	<目標値> ・福祉サービスに満足してい る人の割合（市民アンケート 調査） 36.2%（2023年度） ⇒40.0%（2028年度）	行政の取組	<事業> 【介護福祉課】 ・富津市いきいき百歳体操 ・老人クラブ活動事業 ・地域支援事業 ・ <u>成年後見制度利用促進体制整備推進事業</u>	<目標値> ・福祉サービスに満足してい る人の割合（市民アンケート 調査） 36.2%（2023年度） ⇒40.0%（2028年度）
	【社会福祉課】 ・要援護者地域見守り事業 【障がい福祉課】 ・基幹相談支援センター事業 ・障がい者の雇用促進 ・障がい者差別解消の理解促進 【健康づくり課】 ・特定健康診査事業 ・成人歯科健康診査事業 ・予防接種事業 ・がん検診事業			【社会福祉課】 ・要援護者地域見守り事業 【障がい福祉課】 ・基幹相談支援センター事業 ・障がい者の雇用促進 ・障がい者差別解消の理解促進 【健康づくり課】 ・特定健康診査事業 ・成人歯科健康診査事業 ・予防接種事業 ・がん検診事業	
地域・民間が できること	・消火器訓練、救急対応訓練などを市役所、消防署、警察署の協力により実施 する。 ・消防団員による広報を行う。 ・高齢者への買い物及び草刈り代行、高齢者の住居の定期巡回をする。 ・立場や世代を問わず、地域での交流やコミュニケーションを図る。 ・市民パトロールを行う。 ・登下校時の見守りを行う。（不審者対策）		地域・民間が できること	・消火器訓練、救急対応訓練などを市役所、消防署、警察署の協力により実施 する。 ・消防団員による広報を行う。 ・高齢者への買い物及び草刈り代行、高齢者の住居の定期巡回をする。 ・立場や世代を問わず、地域での交流やコミュニケーションを図る。 ・市民パトロールを行う。 ・登下校時の見守りを行う。（不審者対策）	

現 行			改定後		
		・地域外から転入する人をおおらかに受け入れる地域住民意識を高める。			・地域外から転入する人をおおらかに受け入れる地域住民意識を高める。
	市民が できること	・ 備蓄品を用意しておく。 ・ 自分の身は自分で守るという意識を持つ。 ・ 地域で行っている活動への積極的な参加や協力をする。 ・ 地域活動への参加を中学生や高校生にも呼びかける。 ・ 誰もが地域内で安心して交流を図れるよう、気軽なコミュニケーションを心掛ける。 ・ いつまでも健康でいられるように軽い運動を心掛ける。 ・ デジタルに慣れている住民が不慣れな住民をサポートする。		市民が できること	・ 備蓄品を用意しておく。 ・ 自分の身は自分で守るという意識を持つ。 ・ 地域で行っている活動への積極的な参加や協力をする。 ・ 地域活動への参加を中学生や高校生にも呼びかける。 ・ 誰もが地域内で安心して交流を図れるよう、気軽なコミュニケーションを心掛ける。 ・ いつまでも健康でいられるように軽い運動を心掛ける。 ・ デジタルに慣れている住民が不慣れな住民をサポートする。
基本的な施策の方向② 地域の魅力をより多くの人に伝える 地域の魅力を再発見し、地域内外の人々にその魅力を発信します。 課題：自分の住む地域の情報や魅力に気付いていない人がある。 地域に関する情報の発信頻度、情報の内容が不足している。			基本的な施策の方向② 地域の魅力をより多くの人に伝える 地域の魅力を再発見し、地域内外の人々にその魅力を発信します。 課題：自分の住む地域の情報や魅力に気付いていない人がある。 地域に関する情報の発信頻度、情報の内容が不足している。		
○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）			○具体的な取組と目標値（重要業績評価指標）		
行政の取組	施 策	目標値	行政の取組	施 策	目標値
	施策1 地域の魅力を再発見し、その魅力を地域内外の人々に発信することによる地域への愛着の醸成			施策1 地域の魅力を再発見し、その魅力を地域内外の人々に発信することによる地域への愛着の醸成	
	<事業> 【秘書広報課・商工観光課】 ・ふつつの魅力発信事業（広報ふつつ、ホームページ、フツア－（観光ガイドブック）、SNS等の活用）（再掲） 【生涯学習課】 ・鋸山日本遺産認定推進事業 【生涯学習課・公民館・商工観光課】 ・史跡めぐりや郷土史学習等の推進（出前講座の活用、観光看板の整備）	<目標値> ・地域情報の発信に満足している人の割合（市民アンケート調査） 33.1%（2023年度） ⇒40.0%（2028年度）		<事業> 【秘書広報課・商工観光課】 ・ふつつの魅力発信事業（広報ふつつ、ホームページ、フツア－（観光ガイドブック）、SNS等の活用）（再掲） 【生涯学習課】 ・鋸山日本遺産認定推進事業 ・ <u>内裏塚古墳群保存整備事業</u> 【生涯学習課・公民館・商工観光課】 ・史跡めぐりや郷土史学習等の推進（出前講座の活用、観光看板の整備）	<目標値> ・地域情報の発信に満足している人の割合（市民アンケート調査） 33.1%（2023年度） ⇒40.0%（2028年度）

現 行				改定後			
		【公民館】 ・ふつつ検定事業			【公民館】 ・ふつつ検定事業		
	地域・民間ができること	・地域も民間も、地域の魅力を担う主役であることを意識する。 ・フツツアーなどを活用し、観光協会などを通じて市外に市の情報を発信する。 ・地域を知るための情報共有サイトの構築、編集をする。 ・地域の情報や魅力を地域内で共有する。 ・地域の情報は、その地域の代表者などがSNSなどで発信する。 ・地域で取り組んでいることや自慢できることは、積極的に発信する。 ・地域をより良く、より魅力的にするための地域内外の意見を積極的に取り入れ、それを発信する。			地域・民間ができること	・地域も民間も、地域の魅力を担う主役であることを意識する。 ・フツツアーなどを活用し、観光協会などを通じて市外に市の情報を発信する。 ・地域を知るための情報共有サイトの構築、編集をする。 ・地域の情報や魅力を地域内で共有する。 ・地域の情報は、その地域の代表者などがSNSなどで発信する。 ・地域で取り組んでいることや自慢できることは、積極的に発信する。 ・地域をより良く、より魅力的にするための地域内外の意見を積極的に取り入れ、それを発信する。	
	市民ができること	・一人ひとりが、地域の魅力を担う主役であることを意識する。 ・住み心地の良さ、魅力、観光名所などをSNSなどにより発信し、市内外を問わず多くの人と共有する。その際、フツツアーなどの電子データを活用する。 ・地域にやって来た人を温かく迎え、交流する。			市民ができること	・一人ひとりが、地域の魅力を担う主役であることを意識する。 ・住み心地の良さ、魅力、観光名所などをSNSなどにより発信し、市内外を問わず多くの人と共有する。その際、フツツアーなどの電子データを活用する。 ・地域にやって来た人を温かく迎え、交流する。	

現 行				改定後			
		【保育課】 ・児童遊園地管理運営事業（再掲） 【都市政策課】 ・市民ふれあい公園管理事業（再掲） 施策3～4（略） 有害鳥獣被害の軽減				【保育課】 ・児童遊園地管理運営事業（再掲） 【都市政策課】 ・市民ふれあい公園管理事業（再掲） 施策3～4（略）	
	行政の取組	・民間企業所有のマイクロバスを使用していない時に活用する。 ・若年層に対し、所定の回数地域活動に参加することを入居条件として、近隣の家賃相場よりも安い価格でアパートなどを貸し出し、移住・定住を促す。 ・再生可能エネルギーや省エネ設備を導入・活用する。 ・ごみの減量化・資源化（富津市ごみダイエツト作戦100）に取り組む。 ・脱炭素につながる行動（ゼロカーボンアクション30など）を実施する。			行政の取組	・民間企業所有のマイクロバスを使用していない時に活用する。 ・若年層に対し、所定の回数地域活動に参加することを入居条件として、近隣の家賃相場よりも安い価格でアパートなどを貸し出し、移住・定住を促す。 ・再生可能エネルギーや省エネ設備を導入・活用する。 ・ごみの減量化・資源化（富津市ごみダイエツト作戦100）に取り組む。 ・脱炭素につながる行動（ゼロカーボンアクション30など）を実施する。	
	地域・民間ができること				地域・民間ができること		
	市民ができること	・車を出すボランティアと利用したい高齢者などをマッチングする。 ・再生可能エネルギーや省エネ設備を導入・活用する。 ・ごみの減量化・資源化（富津市ごみダイエツト作戦100）に取り組む。 ・脱炭素につながる行動（ゼロカーボンアクション30など）を実施する。			市民ができること	・車を出すボランティアと利用したい高齢者などをマッチングする。 ・再生可能エネルギーや省エネ設備を導入・活用する。 ・ごみの減量化・資源化（富津市ごみダイエツト作戦100）に取り組む。 ・脱炭素につながる行動（ゼロカーボンアクション30など）を実施する。	

現 行	改定後																																																
3 デジタル技術を活用した取組 デジタル技術を活用した取組として、「市民向けサービス」、「行政事務の効率化」及び「地域課題の解決」のそれぞれに関する市の事業や事務は、次のとおりです。今後も、これらを推進するとともに、新たな技術の調査、研究を積極的に行い、導入を図っていきます。 なお、★が付いている事業は、第3期総合戦略に掲載している事業で、括弧書きのページは、該当ページを示しています。 <table> <tr> <th>市民向けサービス (市民デジ)</th><th>内 容</th></tr> <tr> <td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2">(略)</td></tr> <tr> <td></td><td></td></tr> </table> <table> <tr> <th>行政事務の効率化 (行政デジ)</th><th>内 容</th></tr> <tr> <td>特定健康診査事業 ★ (14ページ)</td><td>健診未受診者対策として、AIを活用して健診未受診者の特性を分析し、対象者に合った動機付けメッセージで勧奨通知を送り、受診を促す。</td></tr> <tr> <td>電子入札</td><td>ちば電子調達システムを活用し、入札に係る事務を行う。</td></tr> <tr> <td>分散勤務環境整備事業</td><td>職員が旧レストラン棟でも執務できる環境を整え、また、テレワークスペースとして市民などにも開放する。</td></tr> <tr> <td>電子申請サービスの活用</td><td>庁内の調査などについて、電子申請サービスを活用し、事務の効率化を図る。</td></tr> <tr> <td>会議録作成支援</td><td>AI等により会議の音声データから自動で文字起こしを行うツールを活用し、事務の効率化を図る。</td></tr> <tr> <td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td></tr> </table>	市民向けサービス (市民デジ)	内 容			(略)				行政事務の効率化 (行政デジ)	内 容	特定健康診査事業 ★ (14ページ)	健診未受診者対策として、AIを活用して健診未受診者の特性を分析し、対象者に合った動機付けメッセージで勧奨通知を送り、受診を促す。	電子入札	ちば電子調達システムを活用し、入札に係る事務を行う。	分散勤務環境整備事業	職員が旧レストラン棟でも執務できる環境を整え、また、テレワークスペースとして市民などにも開放する。	電子申請サービスの活用	庁内の調査などについて、電子申請サービスを活用し、事務の効率化を図る。	会議録作成支援	AI等により会議の音声データから自動で文字起こしを行うツールを活用し、事務の効率化を図る。					3 デジタル技術を活用した取組 デジタル技術を活用した取組として、「市民向けサービス」、「行政事務の効率化」及び「地域課題の解決」のそれぞれに関する市の事業や事務は、次のとおりです。今後も、これらを推進するとともに、新たな技術の調査、研究を積極的に行い、導入を図っていきます。 なお、★が付いている事業は、第3期総合戦略に掲載している事業で、括弧書きのページは、該当ページを示しています。 <table> <tr> <th>市民向けサービス (市民デジ)</th><th>内 容</th></tr> <tr> <td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2">(略)</td></tr> <tr> <td></td><td></td></tr> </table> <table> <tr> <th>行政事務の効率化 (行政デジ)</th><th>内 容</th></tr> <tr> <td>特定健康診査事業 ★ (14ページ)</td><td>健診未受診者対策として、AIを活用して健診未受診者の特性を分析し、対象者に合った動機付けメッセージで勧奨通知を送り、受診を促す。</td></tr> <tr> <td>電子入札</td><td>ちば電子調達システムを活用し、入札に係る事務を行う。</td></tr> <tr> <td>分散勤務環境整備事業</td><td>職員が旧レストラン棟でも執務できる環境を整え、また、テレワークスペースとして市民などにも開放する。</td></tr> <tr> <td>電子申請サービスの活用</td><td>庁内の調査などについて、電子申請サービスを活用し、事務の効率化を図る。</td></tr> <tr> <td>会議録作成支援</td><td>AI等により会議の音声データから自動で文字起こしを行うツールを活用し、事務の効率化を図る。</td></tr> <tr> <td><u>D X分野への外部専門人材の登用</u></td><td><u>地域活性化起業人制度を活用し、企業からデジタル専門人材の派遣を受け、民間企業のノウハウにより本市のD Xを推進する。</u></td></tr> <tr> <td><u>警防活動へのデジタル技術の活用</u></td><td><u>ドローンやタブレット端末を活用し、災害現場の状況把握や情報共有を行い、職員の安全性を確保するとともに、災害対応の強化を図る。</u></td></tr> </table>	市民向けサービス (市民デジ)	内 容			(略)				行政事務の効率化 (行政デジ)	内 容	特定健康診査事業 ★ (14ページ)	健診未受診者対策として、AIを活用して健診未受診者の特性を分析し、対象者に合った動機付けメッセージで勧奨通知を送り、受診を促す。	電子入札	ちば電子調達システムを活用し、入札に係る事務を行う。	分散勤務環境整備事業	職員が旧レストラン棟でも執務できる環境を整え、また、テレワークスペースとして市民などにも開放する。	電子申請サービスの活用	庁内の調査などについて、電子申請サービスを活用し、事務の効率化を図る。	会議録作成支援	AI等により会議の音声データから自動で文字起こしを行うツールを活用し、事務の効率化を図る。	<u>D X分野への外部専門人材の登用</u>	<u>地域活性化起業人制度を活用し、企業からデジタル専門人材の派遣を受け、民間企業のノウハウにより本市のD Xを推進する。</u>	<u>警防活動へのデジタル技術の活用</u>	<u>ドローンやタブレット端末を活用し、災害現場の状況把握や情報共有を行い、職員の安全性を確保するとともに、災害対応の強化を図る。</u>
市民向けサービス (市民デジ)	内 容																																																
(略)																																																	
行政事務の効率化 (行政デジ)	内 容																																																
特定健康診査事業 ★ (14ページ)	健診未受診者対策として、AIを活用して健診未受診者の特性を分析し、対象者に合った動機付けメッセージで勧奨通知を送り、受診を促す。																																																
電子入札	ちば電子調達システムを活用し、入札に係る事務を行う。																																																
分散勤務環境整備事業	職員が旧レストラン棟でも執務できる環境を整え、また、テレワークスペースとして市民などにも開放する。																																																
電子申請サービスの活用	庁内の調査などについて、電子申請サービスを活用し、事務の効率化を図る。																																																
会議録作成支援	AI等により会議の音声データから自動で文字起こしを行うツールを活用し、事務の効率化を図る。																																																
市民向けサービス (市民デジ)	内 容																																																
(略)																																																	
行政事務の効率化 (行政デジ)	内 容																																																
特定健康診査事業 ★ (14ページ)	健診未受診者対策として、AIを活用して健診未受診者の特性を分析し、対象者に合った動機付けメッセージで勧奨通知を送り、受診を促す。																																																
電子入札	ちば電子調達システムを活用し、入札に係る事務を行う。																																																
分散勤務環境整備事業	職員が旧レストラン棟でも執務できる環境を整え、また、テレワークスペースとして市民などにも開放する。																																																
電子申請サービスの活用	庁内の調査などについて、電子申請サービスを活用し、事務の効率化を図る。																																																
会議録作成支援	AI等により会議の音声データから自動で文字起こしを行うツールを活用し、事務の効率化を図る。																																																
<u>D X分野への外部専門人材の登用</u>	<u>地域活性化起業人制度を活用し、企業からデジタル専門人材の派遣を受け、民間企業のノウハウにより本市のD Xを推進する。</u>																																																
<u>警防活動へのデジタル技術の活用</u>	<u>ドローンやタブレット端末を活用し、災害現場の状況把握や情報共有を行い、職員の安全性を確保するとともに、災害対応の強化を図る。</u>																																																

現 行		改定後	
地域課題の解決 (地域デジ)	内 容	地域課題の解決 (地域デジ)	内 容
移住・定住促進事業 ★ (23ページ)	移住・定住サイトなどで、プロモーション映像を発信するとともに、移住・定住に関する情報発信を行う。	移住・定住促進事業 ★ (23ページ)	移住・定住サイトなどで、プロモーション映像を発信するとともに、移住・定住に関する情報発信を行う。
ICT等新技術を活用したニホンザル対策 ★ (22ページ)	位置情報システムを導入し、サルの群れの数、規模、加害レベル、生息域等を調査し、群れ捕獲を行う。	ICT等新技術を活用したニホンザル対策 ★ (22ページ)	位置情報システムを導入し、サルの群れの数、規模、加害レベル、生息域等を調査し、群れ捕獲を行う。
デジタル技術を用いた小規模分散型水インフラの運用	市内の中山間地域の集落において使用している簡易水道について、AI/センシング技術を用いた小規模分散型水インフラ設備を運用し、水源、水質、管理負荷の軽減などを図る。	デジタル技術を用いた小規模分散型水インフラの運用	市内の中山間地域の集落において使用している簡易水道について、AI/センシング技術を用いた小規模分散型水インフラ設備を運用し、水源、水質、管理負荷の軽減などを図る。
有害鳥獣対策事業	有害鳥獣の捕獲の効率化及び従事者への負担軽減を図るため、ICT技術を活用した捕獲装置を導入する。	有害鳥獣対策事業	有害鳥獣の捕獲の効率化及び従事者への負担軽減を図るため、ICT技術を活用した捕獲装置を導入する。
警防活動運営事業	<u>ドローンを活用し、上空から要救助者の捜索や被災状況等の調査を行う。</u>		